

ベクトル解析演習 演習問題 (1) ベクトル解析の基礎～ベクトル・内積・外積～ (解答編)

担当: 金丸隆志

学籍番号:

氏名:

[問題 1] ベクトルの和とスカラー倍

i, j, k をそれぞれ x, y, z 軸の基本ベクトルとし、さらにベクトル a, b を $a = 2i + j - 5k, b = 4i - 3j + 2k$ で定める。以下の間に答えよ。なお、ベクトルは全て列ベクトルで表すものとする。

- (a) a, b を成分表示せよ。
 (b) $3a - 2b$ を i, j, k を用いて表し、さらに成分表示せよ。
 (c) $|a + 2b|$ を求めよ。

[問題 1 解答]

(a) 基本ベクトルの定義より、 $i = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}, j = \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix}$

、 $k = \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}$ であるから、 $a = \begin{pmatrix} 2 \\ 1 \\ -5 \end{pmatrix}$ 。同様に

$b = \begin{pmatrix} 4 \\ -3 \\ 2 \end{pmatrix}$ 。

(b) 分配法則を使って計算できる。

$$\begin{aligned} 3a - 2b &= 3(2i + j - 5k) - 2(4i - 3j + 2k) \\ &= 6i + 3j - 15k - 8i + 6j - 4k \\ &= \underline{-2i + 9j - 19k} \end{aligned}$$

よって成分は $-2i + 9j - 19k = \begin{pmatrix} -2 \\ 9 \\ -19 \end{pmatrix}$

(c) まず $a + 2b$ の成分を求めると、

$$\begin{aligned} a + 2b &= (2i + j - 5k) + 2(4i - 3j + 2k) \\ &= 10i - 5j - k \end{aligned}$$

より、 $\begin{pmatrix} 10 \\ -5 \\ -1 \end{pmatrix}$ となる。よって、

$$\begin{aligned} |a + 2b| &= \sqrt{10^2 + (-5)^2 + (-1)^2} \\ &= \sqrt{126} = 3\sqrt{14} \end{aligned}$$

[問題 2] ベクトルの内積

(a) $a = \begin{pmatrix} 2 \\ -5 \\ 3 \end{pmatrix}, b = \begin{pmatrix} 1 \\ -6 \\ -4 \end{pmatrix}$ の内積 $a \cdot b$ を計算

せよ。

(b) $a = 3i + 5j - k, b = 2i - j + 3k$ の内積 $a \cdot b$ を計算せよ。

[問題 2 解答]

(a) 定義通りに計算すれば良い。

$$\begin{aligned} a \cdot b &= 2 \cdot 1 + (-5) \cdot (-6) + 3 \cdot (-4) \\ &= 2 + 30 - 12 = \underline{20} \end{aligned}$$

(b) 成分を求めてから定義通りに計算しても良いのだが、ここでは別の解法を用いてみよう。

$$\begin{aligned} a \cdot b &= (3i + 5j - k) \cdot (2i - j + 3k) \\ &= 6|i|^2 - 3i \cdot j + 9i \cdot k \\ &\quad + 10j \cdot i - 5|j|^2 + 15j \cdot k \\ &\quad - 2k \cdot i + k \cdot j - 3|k|^2 \quad (1) \\ &= 6 - 5 - 3 = \underline{-2} \quad (2) \end{aligned}$$

ここで、(1) 式から (2) 式への計算では $|i| = |j| = |k| = 1$ (基本ベクトルの長さは 1) および $i \cdot j = j \cdot k = k \cdot i = 0$ (異なる基本ベクトルは互いに直交) などを用いた。これらは公式として覚えるというよりは、基本ベクトルの性質から自然と頭に浮かぶことが望ましい。

[問題 3] ベクトルの外積

ベクトル $a = \begin{pmatrix} 1 \\ -4 \\ -2 \end{pmatrix}$ および $b = \begin{pmatrix} 2 \\ 5 \\ 1 \end{pmatrix}$ に対して

以下を計算せよ。

(a) $a \times b$ (b) $b \times a$

同様に、ベクトル $a = \begin{pmatrix} 2 \\ 4 \\ -3 \end{pmatrix}$ および $b = \begin{pmatrix} 3 \\ 8 \\ -5 \end{pmatrix}$

に対しても以下を計算せよ。

(c) $a \times b$ (d) $b \times a$

[問題 3 解答]

解説をもとに計算をすればよい。

$$(a) \mathbf{a} \times \mathbf{b} = \begin{pmatrix} 6 \\ -5 \\ 13 \end{pmatrix}, \quad (b) \mathbf{b} \times \mathbf{a} = \begin{pmatrix} -6 \\ 5 \\ -13 \end{pmatrix}$$

$$(c) \mathbf{a} \times \mathbf{b} = \begin{pmatrix} 4 \\ 1 \\ 4 \end{pmatrix}, \quad (d) \mathbf{b} \times \mathbf{a} = \begin{pmatrix} -4 \\ -1 \\ -4 \end{pmatrix}$$

ここで、 $\mathbf{a} \times \mathbf{b}$ と $\mathbf{b} \times \mathbf{a}$ が等しくならない点が重要である。詳しく言うと $\mathbf{a} \times \mathbf{b} = -\mathbf{b} \times \mathbf{a}$ であるが、これは(補足編)図2において「 \mathbf{a} から \mathbf{b} へ右ネジを回す」のと「 \mathbf{b} から \mathbf{a} へ右ネジを回す」のとではネジの進む向きが逆転する、ということに対応している。

外積の意味については次回さらに詳しく学ぶ。